

京都芸術センター Co-program 2018 カテゴリー-D KACセレクション採択企画

奥野美和 | N//K 新作ダンス公演

『風と毛穴 器官と音』

初の京都公演に向けたクラウドファンディング実施中

2018年4月11日（水）

ダンサー・振付家の奥野美和率いるダンスカンパニー“N//K（ナチュラル・キラー）”が、新作『風と毛穴 器官と音』を京都芸術センターCo-program 2018 カテゴリー-D KACセレクションとして6月に京都にて発表します。

近年、奥野は自身が抱き続けているテーマ「なぜ人間は私達の身体を置き去りにしてしまうのか?」という問題提起とメッセージをコンセプトに創作を行ってきました。本作『風と毛穴 器官と音』では、これまでと同じコンセプト「現代失われつつある身体性」を根底に持ちつつ、「毛穴/皮膚」を観客との窓口として、「猛烈に生きる身体部位の声と音」を空間に描きます。

また本公演の上演に向け、クラウドファンディングプラットフォームのMotion Galleryにて4月2日よりクラウドファンディングを開始いたしました。4月27日まで実施し、目標金額は30万円。集まった資金は、旅費と制作費に使用させていただきます。

今年3月のワークインプログレス発表を経て、今回の京都公演で更なる進化を遂げる本作は、来年2月の東京公演にて、一年をかけた創作の集大成として発表されます。

ダンス/音楽/美術により観客の身体感覚を研ぎ澄ます本作を、より多くの方々からの応援と期待を得て、ご体感していただけるよう目指します。



▼公演ウェブサイト

<https://www.miwaokuno.com/keana/>

▼クラウドファンディングページ

<https://motion-gallery.net/projects/natural-killer>

お問い合わせ先：nk.info.jp@gmail.com

【公演詳細】

公演日時：2018年6月9日(土) 15時開演/19時開演、2018年6月10日(日) 14時開演 ※開場は開演の30分前

場所：京都芸術センター 1階フリースペース

(〒604-8156 京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2 TEL 075-213-1000)

チケット：一般前売2800円(当日3000円) 学生前売2300円(当日2500円)

チケット取り扱い：カンフェティ http://confetti-web.com/nk_0609 ※TEL 0120-240-540(受付時間 平日10-18時)

N//K HP <https://www.miwaokuno.com/ticket/>

京都芸術センター窓口 <http://www.kac.or.jp/shop/>

【関連イベント】

奥野美和による「解：体ワークショップ」2018年6月7日(木)

〈昼の部〉14時～17時 〈夜の部〉18時30分～21時30分

受講料 2500円(1コマ) ※定員各20名

詳細&予約 <https://www.miwaokuno.com/ws/>

【出演・スタッフ】

振付・演出・構成・衣装・美術・出演：奥野美和

出演：小山衣美、鈴木春香、ながやこうた、松尾望

音楽・音響：藤代洋平

照明：加藤泉

舞台監督：北方こだち

メインビジュアル：ITO K

チラシ美術：Chee→bow

制作：那木萌美

共催：京都芸術センター

協力：studio ARCHITANZ A.S.P (アーティスト・サポート・プログラム)

主催：N//K (ナチュラル・キラー)

お問合せ：nk.info.jp@gmail.com

【カンパニープロフィール】

N//K (ナチュラル・キラー)

URL： <https://www.miwaokuno.com>



2014年、奥野美和を中心に結成。これまでに「Artificial」(アンステイチュ・フランセ東京、2014年)、「REAL CONTROLLER〈リアル・コントローラー〉」(横浜BankART、2016年)、身体インスタレーション「(見)捨てられた身体」(2017年)、「Namelessness-名のないカラダ」(d-倉庫、2017)を発表。今年秋にはカンパニー初となる海外公演を控える。

団体名〈ナチュラル・キラー(NK細胞)=癌やウイルスを抹消する細胞〉にあるように、身体や社会を含めたあらゆる環境に存在する問題(=癌/ウイルス)を繊細に感じ取り、先見の明を持ち〈未来を想像し、今すべき創造〉を考え行動するアーティストかつアクティビストで在ることが創作の原動力となっている。ダンス作品を中心に、パフォーマンスのあいだに成立する身体表現や、身体を素材に扱う映像作品や身体インスタレーションなどの場所を選ばない活動も実施。2017年4月よりstudio ARCHITANZが運営するA.S.P(アーティスト・サポート・プログラム)のサポートを受け国内外にて活動中。

【奥野美和プロフィール】

ダンサー・振付家。N//K主宰。3歳よりモダンバレエを始め、2002年大東文化大学に入学しモダンダンス部に所属。大学卒業後、北村明子率いるダンスカンパニー〈レニ・バツソ〉に参加。

2009年よりソロ活動を開始し骨と肉の存在に重点をおいた「自由になる為の解体された身体」をテーマに振付を行い国内外にて活動。

横浜ダンスコレクションEX2013にて〈若手振付家のための在日フランス大使館賞〉〈MASDANZA賞〉、同年インターナショナル・コンテンポラリーダンス・コンペティションMASDANZA18(スペイン)にて〈審査員賞〉を受賞。

2017年東京藝術大学先端芸術表現専攻にて修士号を取得。

代表作に、「ハイライト オブ ディクライン」(2013年)、「B/O/N/E」(2015年)など。

2017年にはPARCO production「この熱き私の激情」(原作：ネリー・アルカン、演出：マリー・ブラッサール、主演：松雪泰子)にダンサーとして出演。



【本リリースに関するお問い合わせ】

nk.info.jp@gmail.com (担当：那木)

お問い合わせ先：nk.info.jp@gmail.com